

資料

平成5年(1993年)北海道南西沖地震災害について

自治省消防庁

**1 地震の概要**(気象庁地震火山部発表)

- (1)発生年月日 平成5年(1993年)7月12日22時17分頃
- (2)震央地名 北海道南西沖
- (3)震源の深さ 34 km
- (4)規模 マグニチュード7.8
- (5)その他
  - 津波警報
  - ・北海道の太平洋沿岸と日本海沿岸 22時22分発表
  - ・東北地方の沿岸 22時25分発表
  - ・新潟県から福井県までの日本海沿岸 0時12分発表
  - 津波注意報
  - ・北海道のオホーツク海沿岸 22時22分発表
  - ・京都府から島根県までの日本海沿岸 23時24分発表
  - ・山口県の日本海沿岸,九州の西海岸 23時41分発表
  - 津波警報,津波注意報 13日7時00分解除

**2 各地の震度**(気象庁地震火山部発表)

- 震度 5 深浦 小樽 寿都 江差
- 4 青森 室蘭 苫小牧 むつ 倶知安 函館
- 3 留萌 札幌 八戸 秋田 帯広 岩見沢 羽幌
- 2 旭川 稚内 新庄 盛岡 酒田 浦河
- 1 山形 網走 宮古 釧路 小名浜 新潟 大船渡 輪島 雄武 広尾 仙台

**3 被害の状況**(8月26日現在)

区 分		被 害		区 分		被 害		区 分		被 害		
人 的 被 害	死 者	人	201	住 家 被 害	棟	棟	236	そ の 他	清掃施設	箇所	11	
	行方不明者	人	30			床下浸水	世帯		234	下水道施設	箇所	27
	負傷者	重 傷	人				66		人	655	注1 鉄道不通	箇所
軽 傷		人	239	非 住 家	公共建物	棟	30	被害船舶	隻	1,715		
住 家 被 害	全 壊	棟	567		そ の 他	その他	棟	713	注1 水道施設等	戸	15,710	
		世帯	572	文教施設		箇所	204	注1 電気(停電)	戸	33,055		
		人	1,548	社教施設		箇所	58	注1 ガス	戸	1,454		
	半 壊	棟	299	病院		箇所	61	注2 電話	戸	858		
		世帯	307	福祉施設		箇所	58	その他	箇所	170		
		人	934	道路		箇所	705	火 災	建物	棟	192	
	一 部 破 損	棟	2,691	の		橋 梁	箇所	17	危険物	件	—	
		世帯	2,963	港 湾		箇所	13					
		人	8,277	漁 港		箇所	64					
		床 上 浸 水	棟	225		他	河 川	箇所	339			
世帯	241		農林水産施設	箇所	3,315							
人	679		商工施設等	箇所	2,363							

注1：鉄道、水道、ガス、電気の数値はピーク時。電気については7月16日全戸復旧。鉄道については7月18日全線復旧（フェリー、航空機については7月17日から運行再開）。水道については7月25日全戸復旧。ガスについては7月27日全戸復旧。

注2：ピーク時の数値（ただし、奥尻町の焼失、流出、倒壊家屋を除く）。7月17日現在 NTT 回線について不通箇所なし。